



天津っ子



~Amatsu with your smile~

*「天津っ子」は本校HPでご覧いただけます。「天津っ子」で検索してください。 真庭市立天津小学校

2学期スタート！

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。約40日の休みの間に、子どもたちは、普段では経験できない多くのことを経験することができたのではないのでしょうか。子どもたちが話してくれる思い出やがんばりを楽しみに聴きたいと思います。

2学期は、運動会に学習発表会等の大きな行事があります。また、各学年の学習内容も盛りだくさんです。大変忙しい毎日になると思いますが、落ち着いてしっかりと学び、充実した日々にしていきたいと思います。保護者、地域の皆様には、ご協力いただくことも多々あると思いますが、2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

夏休み中も大変お世話になりました

〈親子茶の湯教室〉



7月22日(月)に「みんなで育み心をつなぐ天津の会」主催の親子茶の湯教室が開かれました。神戸先生、金田先生に作法を教えていただき、親子でお茶を出し合い、おいしくいただきました。

〈PTAプール開放〉

7月22日(月)～8月2日(金)までの10日間、保護者の皆さんにお世話になり、プール開放を行いました。熱中症の心配から、短縮して1時間実施の日も多くありましたが、毎日約50名の児童がプールでしっかり楽しみました。保護者の皆さん、大変暑い中ありがとうございました。

〈天津地区盆踊り〉



8月14日(水)に、天津地区納涼盆踊り大会が開かれました。子どもたちもたくさん参加し、「天津音頭」を踊ったり、射的や輪投げを楽しんだり、笑顔いっぱいに過ごしていました。

〈PTA奉仕作業〉

8月25日(日)には、早朝より学校のいろいろな場所の環境を整えてくださりありがとうございました。また、運動会用のテントの準備もお世話になりました。2学期を大変気持ちよくスタートすることができました。



コミュニティスクール意見交流会

7月30日(火)、昨年に続き、第2回目のコミュニティスクール意見交流会を行いました。学校と保護者、地域の皆さんがともに知恵を出し合い、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えるための仕組みがコミュニティスクールとなります。この取組をすすめるには、「地域と子どもたちのつながり」が大変大切になってきます。そこで、今年度は、『地域と子どもたちのつながりを広げるために』というテーマで、意見交流を行いました。また、天津地区の卒業生(中・高・大学生)にも参加してもらいました。

前半に自己紹介を行った後、6つのグループに分かれて意見交流を行いました。ほんの一部になりますがその時に出た意見を紹介します。

テーマ『地域と子どもたちのつながりを広げるために』

○子どもたちの学習に関して

- ・ 地域での学習機会を増やす。
- ・ 授業に地域の方が関わっていく。
- ・ 地域での職場体験を行う。
- ・ 地域の方に授業で活かせる場を教えてもらう。
- ・ 地域を知るためのマップ作りをする。
- ・ 学校行事に地域の方が参加できるようにする。



○イベントを通して

- ・ 子どもが主役のイベントを地域と学校でつくる。
- ・ 地域の行事を子どもたちも一緒に企画を考える。
- ・ 子どもたちが地域の行事へ参加する。
- ・ 交流できるイベントを開く。(会食、年中行事、季節のイベント、展覧会、スポーツ、レクリエーション、昔遊び等)
- ・ 中学生、高校生と交流する。



○あいさつに関わって

- ・ 登下校でのあいさつをしっかり行う。
- ・ あいさつともう一言添える。(今日どうだった?)(暑かったね)
- ・ 大人からしっかり声をかける。



○その他

- ・ ふれあえる場づくり(公園等)

参加してくれた中・高・大学生の
皆さんも前で発表してくれました。

参加して下さった方々には、子どもたちの豊かな成長を願ったたくさんの貴重な意見をいただきました。本当にありがたい思いでいっぱいです。いただいたご意見を参考に、子どもたちと地域のつながりが、一層広がっていくよう学校でもいろいろな場で、工夫ある取組を行っていきたいと思います。これからも、一緒に頭をひねり考えていただけるとありがたいです。今後もどうぞよろしくお願いいたします。